

高等部「産業現場等における実習」・実習報告会・進路情報交換会

～ 実習での学びから課題共有、そして将来の進路実現へ ～

高等部では、生徒一人一人が将来の社会自立・職業自立を目指し、現場実習、報告会、情報交換会と、進路に関する取り組みを実施しました。

1. 産業現場等における実習（9月28日～10月9日）

地域・事業所の皆様のご協力のもと、約2週間の現場実習を行いました。自分の目標に向かって真剣に作業に取り組み、働くことの厳しさや喜び、挨拶・マナーの大切さを体感しました。



2. 実習報告会（10月16日）

各実習先での経験をもとに「実習報告会」を実施しました。

自分が頑張ったことや成果、これからの課題を発表し、今後の学校生活で取り組むべき目標を明確にしました。



3. 進路情報交換会（10月21日）

実習受け入れ担当の皆様、保護者に参加していただき、「進路情報交換会」を実施しました。実習中の生徒の様子や成果・課題を丁寧に共有し、卒業後の進路実現に向けた有意義な情報交換を行いました。

また、NPO法人ラシーネの川内 崇司 氏からは、「実習先、学校、保護者がこれから取り組むべきこと」について、具体的なアドバイスをいただきました。



ご多用中にもかかわらず生徒を受け入れてくださった事業所の皆様、並びに実習中、温かい見守りとご支援をいただいた保護者の皆様に心より感謝申し上げます。

今後も関係機関と密に連携し、生徒の希望する進路実現に向けて支援してまいります。